

要 請 書

「道路施設の凍上被害に対する緊急要請」

令和6年12月

北海道市長会

道路施設の凍上被害に対する緊急要請

北海道内35市の市政推進に当たり、格別の御高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、近年の異常な気象現象により、冬期の気温上昇に伴う降雨・融雪が多発し、道路の舗装内への水の浸入と凍結融解によって、これまでの凍上とは異なる舗装の損傷が多発しております。特に北海道においては、舗装損傷の被害は著しく、災害に匹敵するほどの状況になってきております。

冬期における車両の走行性向上と交通安全を確保するため、各市においては適切な路面管理に努めておりますが、上述する被害が拡大していることから道路修繕費用が増加するとともに、春先の急激な路面状況の悪化により、市民生活に大きな支障が生じております。

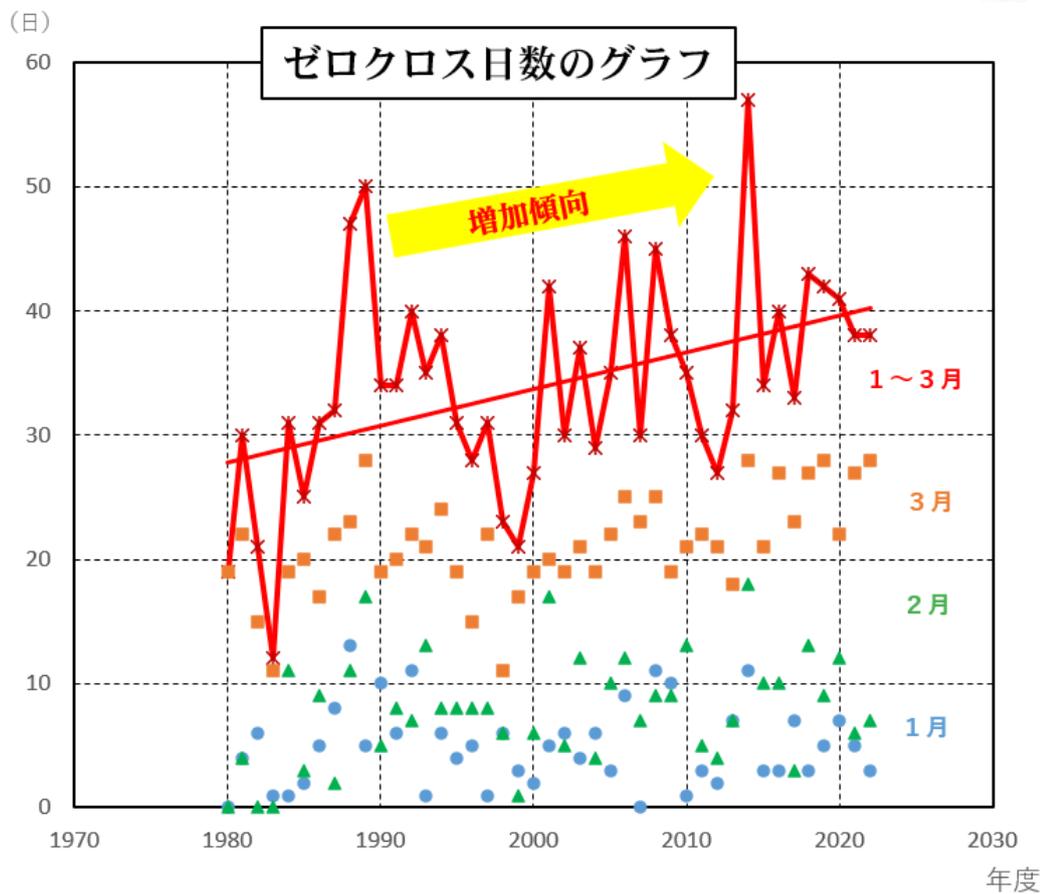
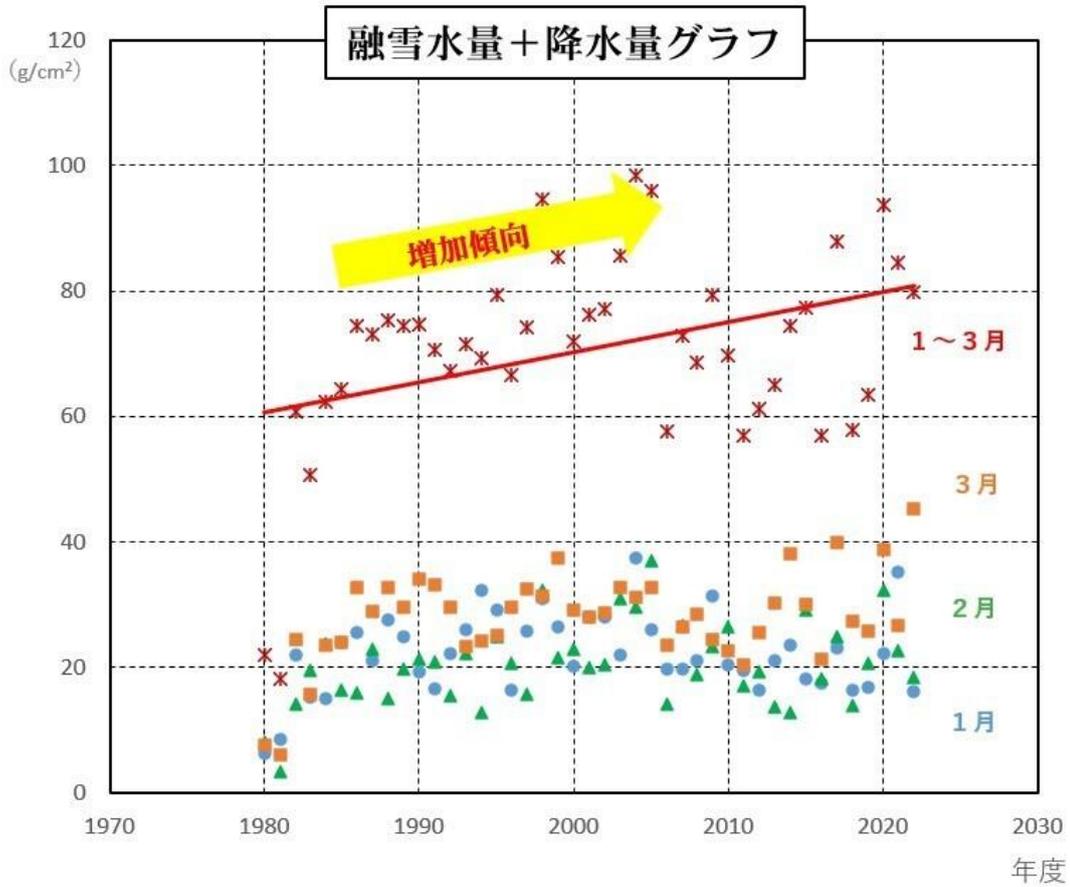
こうした状況を十分御理解いただき、頻発する積雪寒冷地特有の舗装損傷に迅速に対応するため、新たな制度の創設など財政支援の拡充を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和6年12月6日

北海道市長会

札幌市長	秋元 克広	稚内市長	工藤 広	歌志内市長	柴田 一孔
函館市長	大泉 潤	美唄市長	桜井 恒	深川市長	田中 昌幸
小樽市長	迫 俊哉	芦別市長	荻原 貢	富良野市長	北 猛俊
旭川市長	今津 寛介	江別市長	後藤 好人	登別市長	小笠原 春一
室蘭市長	青山 剛	赤平市長	畠山 涉	恵庭市長	原田 裕
釧路市長	鶴間 秀典	紋別市長	宮川 良一	伊達市長	堀井 敬太
帯広市長	米沢 則寿	士別市長	渡辺 英次	北広島市長	上野 正三
北見市長	辻 直孝	名寄市長	加藤 剛士	石狩市長	加藤 龍幸
夕張市長	厚谷 司	三笠市長	西城 賢策	北斗市長	池田 達雄
岩見沢市長	松野 哲	根室市長	石垣 雅敏		
網走市長	水谷 洋一	千歳市長	横田 隆一		
留萌市長	中西 俊司	滝川市長	前田 康吉		
苫小牧市長職務代理者		砂川市長	飯澤 明彦		
苫小牧市副市長	木村 淳				

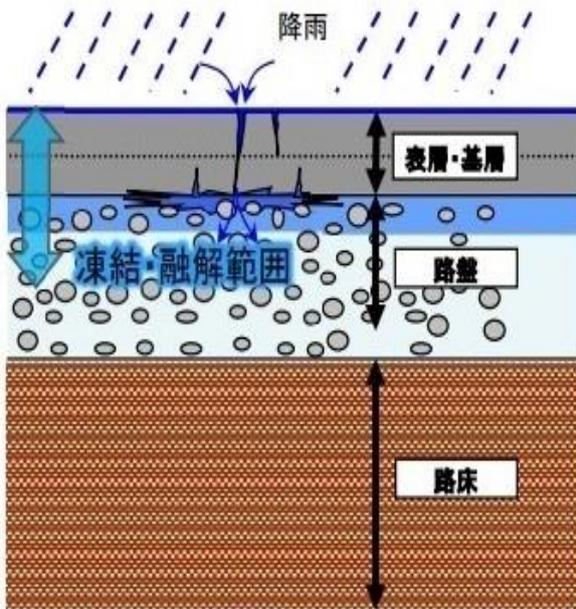
【冬期(1月～3月)の凍結融解に係る気象条件の変化】(滝川市)



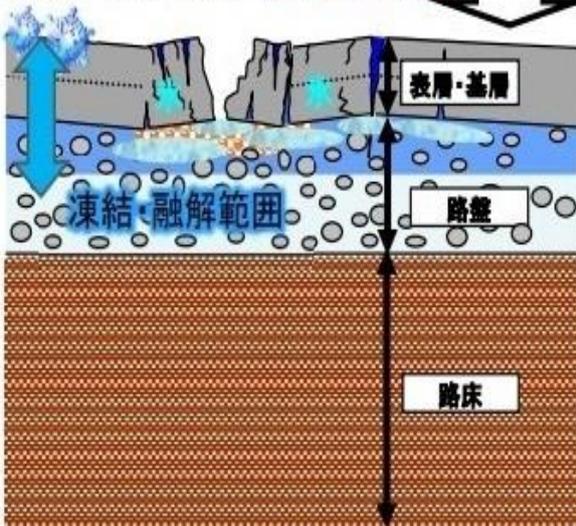
【舗装損傷のメカニズム及び舗装損傷状況】

地球温暖化で顕在化してきた損傷

冬期に降雨・融雪+凍結・融解



降雨や融雪に伴い、舗装内部へ浸透した水が路盤上部に滞留（支持力が低下）



支持力が低下した状態での車両の繰り返し加重及び気温低下による路盤の水が凍結、ひび割れが拡大



事例① 舗装損傷の穴ぼこによってタイヤのホイールが破損



事例② 舗装損傷の穴ぼこが複数発生したことによってタイヤのホイールが破損



事例③ 舗装損傷の穴ぼこが複数発生したことによってタイヤがパンク

